

入札監理小委員会の審議結果報告 宇宙航空研究開発機構「資産管理支援業務」実施要項（案）

入札監理小委員会において当該民間競争入札の実施要項（案）を審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業の概要

（1）事業の概要

- 事業概要：資産を取得した際の財務仕訳、資産を取得、異動、処分等、棚卸した際のシステム上のデータチェック、データ入力、帳票出力、償却資産申告、決算整理作業等を行う。
- 事業期間：平成 31 年 10 月～34 年 9 月の 3 年間（市場化テスト 1 期目）
- 事業目的：機構の資産管理業務（独立行政法人会計基準や機構の会計規程等に基づき、財務会計システムを使用した財務仕訳、決算整理（月次及び年次）作業、資産管理システムを使用した資産取得の登録や資産異動の確認・登録、資産棚卸、償却資産申告、ロケット・人工衛星等搭載実績調査）について支援すること。

（2）選定の経緯

競争性に課題があることから平成 28 年度の選定過程においてヒアリング対象候補事業とされた後、公共サービス改革基本方針（平成 29 年 7 月 11 日閣議決定）別表において、新規事業として選定された。

2. 市場化テストの実施に際して行った取組について

- （1）十分な準備引継ぎ期間（2 か月）を確保した。
- （2）入札参加グループによる入札参加を認めた。
- （3）競争参加資格に D 等級も認めた。
- （4）仕様書の内容を見直し、数量等を明確化した。

3. 実施要項（案）の審議結果について

1 者応募の解消に向けて、新規参入が見込める内容であるかどうかの観点から、多くのご意見やご質問をいただいた。主な対応等は以下のとおりである。

- （1）職員の補助業務であることを示すため、タイトルに「支援」を入れてはどうか。
（対応）「資産管理支援業務」とした。
- （2）出張実績について、平成 29 年度分は別紙 2 に記載があるが、27、28 年度分も明示してはどうか。
（対応）過去 3 か年分の出張実績について整理し、説明会等において説明することとした。
- （3）実施要項の「2.（5）」の業務引継ぎについて、2 か月間を確保したということ

を明記した方がよいのではないか。

(対応) 実施要項 2.(5)業務の引継において、明記した。

(4) 実施要項の「7.(2)」の資料の閲覧について、従来の実施方法等について新規業者が閲覧を求めた場合、「所定の手続きを踏まえた上で」というのが分かりにくく、閲覧させる際のハードルを上げているのではないか。

(対応) 再度検討し、基本的には「業務マニュアル」が想定される場所、手続きは特段ないことが確認できたため、当該文言を削除した。

(5) 別紙 2 の体制図について、本事業においては種子島に常駐をしなくてよくなることを明記した方がよいのではないか。

(対応) ご指摘のとおり、注記事項 1 に明記した。

4. パブリック・コメントの対応について

平成 31 年 3 月 19 日から 4 月 3 日までパブリック・コメントを実施したが、寄せられた意見はなかった。

－ 以上 －